

本市における農水産物の供給見込み

【表：道の駅農水産物 直売所供給（見込み調査）まとめ】令和元年8月末 現在

類別	作物別種目	見込み		現評価	備 考
		数量（t）	金額（千円）		
穀類	米	34	11,935	A	米：出荷者、数量共に十分な供給量が見込める。 大豆、小麦：生産者の確保が必要。
果樹	ナシ	64	25,700	C	出荷者は充足。今後1500万円以上の出荷額の増額を目指す。
	ミカン	39	9,794	C	温州みかん等については十分な供給量が見込める。 晩柑類（デコポンなど）の出荷を募る。
	ブドウ	4	4,080	C	出荷者は充足。100万円以上の出荷額の増額を目指す。
	カキ・その他	5	3,210	D	クリ、キウイ、カキについて出荷者確保が必要。
野菜	葉茎野菜	102	17,495	B	キャベツ、ハクサイは十分な供給量が見込める。 ホウレンソウ、レタス、タマネギ、ネギなどが不足しているので増産を推進する。
	根菜野菜	22	5,426	D	すべての品目が不足している。品目別に生産を推進する。
	果菜・豆野菜	85	36,036	B	ナスビ、スナップエンドウ、カボチャは十分な供給量が見込める。 キュウリ、オクラ、レイシの生産を推進する。 トマト、ミニトマト、イチゴについてはJ Aからの出荷依頼を検討する。
その他	花・キノコ類		7,500	D	花生産者が市内1戸であることから、他地区からの充足が不可欠である。 キノコ1件の出荷意向
農産加工品	加工品		16,802	C	梨加工品8種類、みそ加工、オリーブ加工、弁当、惣菜など 新たな加工品の開発を行う。
農産品小計		355	137,978		
水産	海苔		7,500	A	年間30万枚。
	あさり貝	12	5,000	A	漁協より出荷。
	マジック	1.5	4,000	A	漁協より出荷。
	鮮魚			-	数戸による漁獲は有るものの、出荷までには至らない。
	水産加工				味付け海苔関係、漬けあみ、イソギンチャク、うば貝など季節的に検討する。 新たな加工品の開発を行う。
水産小計		13.5	16,500		
畜産	生乳				酪農組合との協力協議が必要。
	肉牛・卵			-	出荷意向無し。
総合計	合計	368	154,478		見込金額は個別生産者積み上げ額。

◎評価 A：十分充足している100% B：75%程度 C：50%以下 D：25%以下 E：供給が市内で困難（0%・全くない）

随時、目標額に向け、生産者への増員、増反、増量を進め、評価を満たすことに努める。

※ 葉茎野菜：キャベツ・ハクサイ・ホウレンソウ・レタス・ブロッコリー・カリフラワー・タマネギ・ニンニク・ネギ・タケノコなど

※ 根菜野菜：ジャガイモ・サトイモ・サツマイモ・ダイコン・ニンジン・レンコンなど

※ 果菜・豆野菜：カボチャ・スナップエンドウ・ナスビ・キュウリ・オクラ・ピーマン・スイカ・メロン・トマトなど